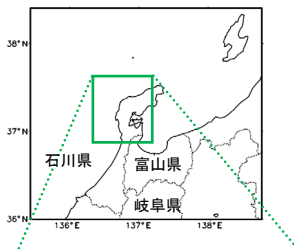


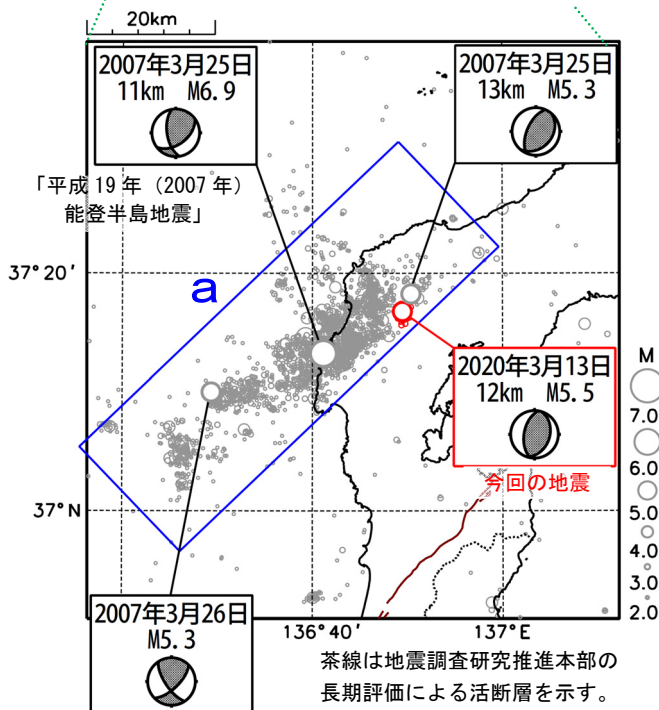
3月13日 石川県能登地方の地震

能登半島周辺の地図



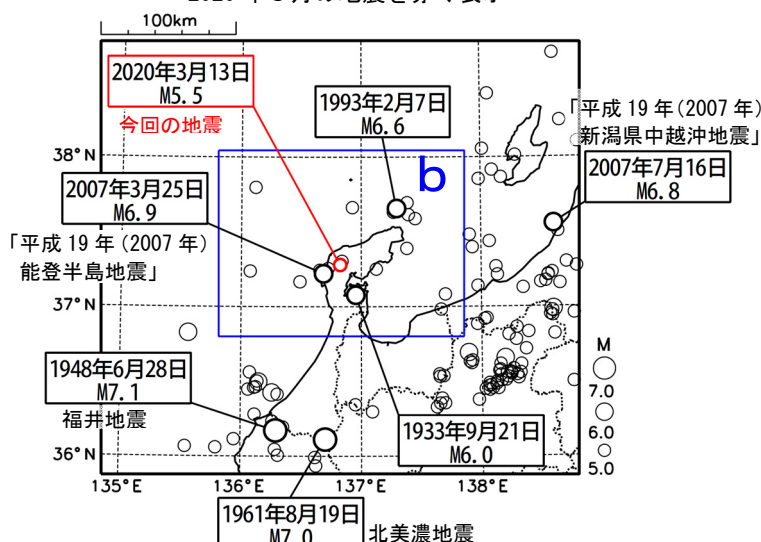
震央分布図

(1997年10月1日～2020年3月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)
2020年3月の地震を赤く表示
図中の発震機構はCMT解



震央分布図

(1919年1月1日～2020年3月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 5.0$)
2020年3月の地震を赤く表示

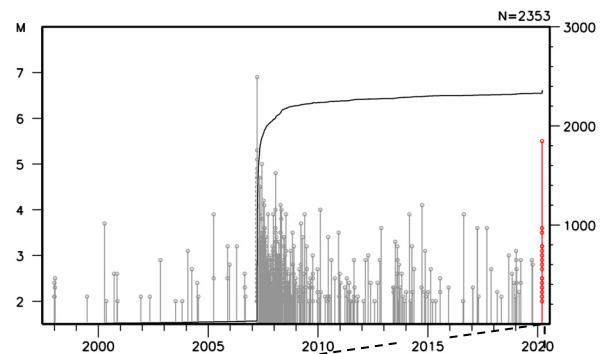


2020年3月13日02時18分に石川県能登地方の深さ12kmでM5.5の地震（最大震度5強）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、西北西－東南東方向に圧力軸をもつ逆断層型である。この地震により軽傷者2人の被害が生じた（3月23日現在、総務省消防庁による）。

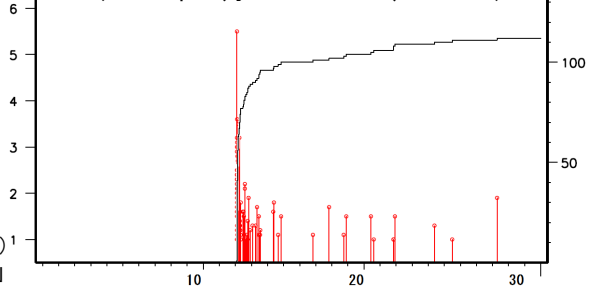
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域a）では、「平成19年（2007年）能登半島地震」（M6.9、最大震度6強）が発生しており、死者1人、重軽傷者356人、住家全半壊2,426棟などの被害を生じた（総務省消防庁による）ほか、石川県珠洲市で22cmの津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0を超える地震が時々発生している。このうち、1933年9月21日にはM6.0の地震（最大震度4）が発生し、死者3人、負傷者57人、家屋倒壊2棟などの被害が生じている（「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



(2020年3月1日～31日、 $M \geq 1.0$)



領域b内のM-T図

